平成30年度 行政評価表:情報広報課

	【Plan】計画 /【Do】実施																【Check】評価 / 【Action】改善											
施策名	事業名	事業·取組概要	事業評価の活動指標(目標・実績)					事業評価の成果指指標(目標・					·実績)		H29年月	度	H30年度		事業成果の評価		予算・コストの評価		見直しの方向性(担当者評価)					
			指標名等		H29年度		H30年度		指標名等		H29年度		H30年度		決算額	· 予算	予算額 決算額 (千円) (千円)	成果向上 余地はある	評価の理由	コスト削減余	事業	1次評価(担当者評価)				2次評価		
			指標	単位	目標 実績	達成率	目標	実績 達成率	指標	単位	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率		(f F	(千円) (千円)	赤地はめる	計画の項田	地はあるか	評価	事業評価	評価の理由	R2年度予算要求の方向性		所属長評価
適正な情 報公開と 広報広聴 の充実	広報紙発行事 業	広報紙を発行する。 ◆発効日・発行回数(年) 広報伊万里 毎月 1日(12回) 予算特集号 毎年 5月(1回) ◆発行部数 広報伊万里 21,100部 予算特集号 20,800部 ◆ページ数(平均) 広報伊万里 30ページ 予算特集号 16ページ ◆対象 市内全世帯 ◆配布方法 駐在員を通じて各世帯へ	広報紙の発 行回数	€ □	13 13	100%	13	13 100%	広報紙を読んでいる人の割合	%	80.0	88.5	111%	80.0	88.5	111%	5 11,856	6 12,5	519 11,017	低	既に高い成果を得ているが、さらに見やすく分かりやすい紙面づくりをし、親しみやすいコーナーなどを設けることにより、成果を向上させる余地はある。	なし	事業費の大半を占める 印刷製本費は、コスト 削減の余地はない。広 報紙作成用のパソコンター の消耗品なども、最低 限必要なものばかりで あるため、これ以上は 削減できない。		見やすく分かりやすい 紙面づくりのため、職 員の編集能力を向上させ、市民に親しんでも らえる広報紙づくりをめ ざす。	例年並み	改善	既に成熟している事業であるが、さらに見やすく分かりやすい紙面づくりを追求し、目指していく。